

梅小路蒸気機関車館のあゆみ

1972(昭和 47)年	国鉄が鉄道 100 年記念事業の一環として開設
1994(平成 6)年	C62 形 1 号機搬入(保存車両 17 両から 18 両に)
1994(平成 6)年	展示運転の蒸気機関車の愛称を「S L スチーム号」とし、体験乗車開始
1996(平成 8)年	旧二条駅舎 1 棟が京都市指定有形文化財を受ける 同時に、駅舎の移設などリニューアル工事開始
1997(平成 9)年	リニューアルオープン
2000(平成 12)年	英国国立鉄道博物館と姉妹提携締結
2002(平成 14)年	開館 30 周年と JR 発足 15 周年を記念して、B20 形 10 号機をボランティアの方々の協力を得て、動態復元
2004(平成 16)年	梅小路機関庫(扇形車庫、電動天井走行クレーン、引込線)が国の重要文化財の指定を受ける
2009(平成 21)年	1070 形 1080 号機が日鉄鉱業株式会社より JR 西日本に譲渡され静態機として保存展示(保存車両 18 両から 19 両に)
2010(平成 22)年	英国国立鉄道博物館との姉妹提携締結 10 周年
2014(平成 26)年	旧交通科学博物館から 7100 形「義経」号を移設 同機を梅小路運転区・扇形車庫の 100 周年イベントの記念として、動態復帰

参考写真及びイメージパース



開業当時の様子
1972(昭和 47)年 10 月撮影



B20 形 10 号機の動態復元
2002(平成 14)年 10 月 10 日撮影



英国国立鉄道博物館との姉妹提携 10 周年
2010(平成 22)年 4 月 10 日撮影



7100 形「義経」号 動態復帰
2014(平成 26)年 10 月 10 日撮影